

2024年3月期 決算資料



◆ 決算報告 〈2024年3月期〉

ABホテル株式会社 代表取締役社長 沓名 一樹

www.ab-hotel.jp



I.会社概要

◆ 会社概要

II.沿革

◆ 沿革

III.2024年3月期実績

◆ 2024年3月期実績

IV.2025年3月期 計画 ・ 中期経営計画

◆ 2025年3月期 計画・ 中期経営計画

◆ 店舗・ 客室数推移

V.取り組み事項

◆ SDGsの対応（脱炭素社会を目指して）

◆ アメニティ削減の対応

◆ 地域貢献

◆ 新たなニーズに対しての提供

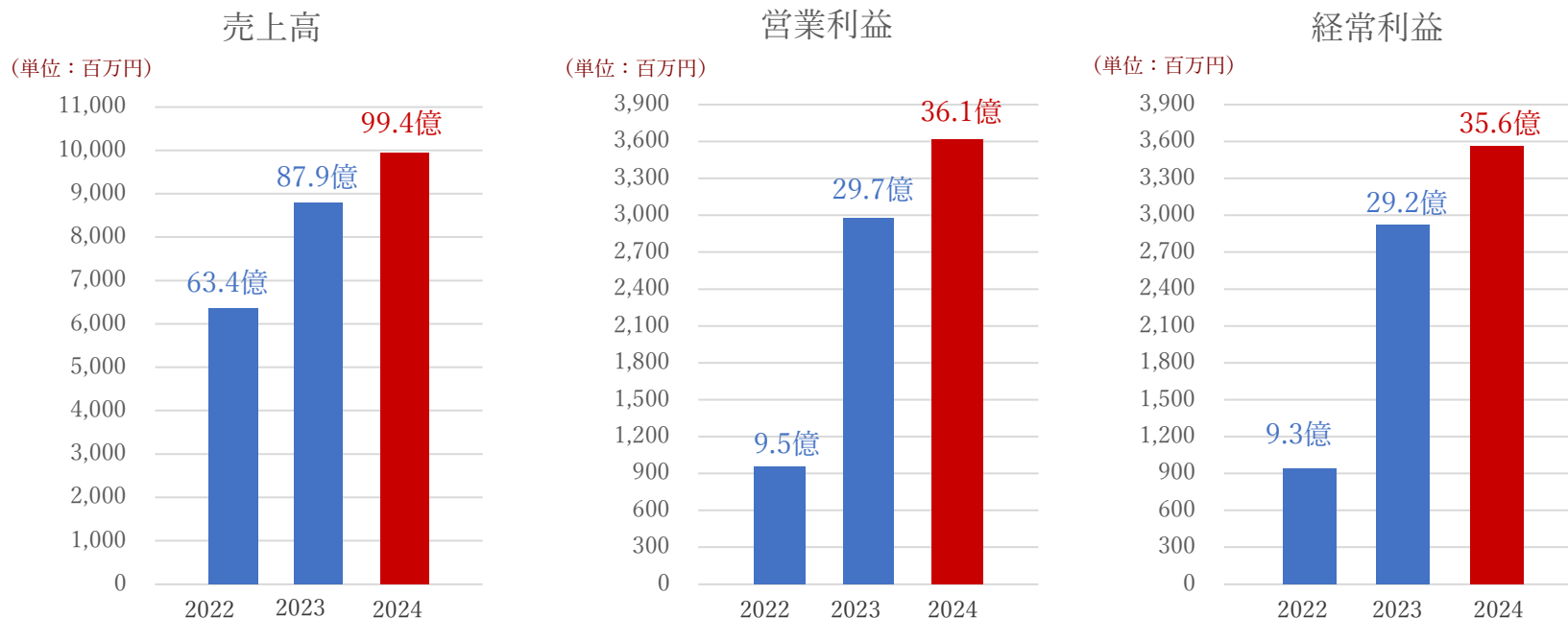
会社名	A B ホテル株式会社
代表者名	代表取締役社長 沓名 一樹
本社所在地	愛知県安城市三河安城町一丁目 9 番地 2
資本金	953,920千円
設立日	2014年10月1日
決算期	3月決算
事業内容	ホテル事業
従業員数	60名（2024年3月31日現在）
発行済株式総数	14,176,000株（2024年3月現在）
株主数	2,392名（2024年3月現在）
証券コード	6565
上場市場	東京証券取引所スタンダード 名古屋証券取引所メイン

1979年 3月	東和建设株式会社（現 株式会社東祥）を設立し、土木建設請負業を始める
1999年11月	愛知県安城市にホテルサンルート三河安城（1号店）をフランチャイジーとして開業し、ホテル事業を開始
2005年 9月	ホテルサンルート三河安城をA Bホテル三河安城本館に名称変更し、愛知県安城市にA Bホテル三河安城新館（2号店）を出店、多店舗展開を開始
2007年12月	愛知県豊田市にA Bホテル豊田元町（4号店）を出店
2008年 3月	愛知県岡崎市にA Bホテル岡崎（5号店）を出店
2013年 6月	愛知県名古屋市にA Bホテル名古屋栄（6号店）を出店
2014年 6月	愛知県外初出店となる埼玉県深谷市にA Bホテル深谷（8号店）を出店
2014年10月	株式会社東祥から会社分割により、愛知県安城市にA Bホテル株式会社を設立（資本金100,000千円）
2015年 3月	第三者割当増資（資本金700,000千円）
2015年 4月	石川県初出店となる石川県金沢市にA Bホテル金沢（10号店）を出店
2016年 4月	群馬県初出店となる群馬県伊勢崎市にA Bホテル伊勢崎（12号店）を出店
2016年 7月	奈良県初出店となる奈良県奈良市にA Bホテル奈良（13号店）を出店
2016年 9月	愛知県安城市三河安城町一丁目9番地2に本社移転
2017年 4月	岐阜県初出店となる岐阜県岐阜市にA Bホテル岐阜（15号店）を出店
2017年 6月	静岡県初出店となる静岡県磐田市にA Bホテル磐田（16号店）を出店
2017年12月	東京証券取引所J A S D A Q（スタンダード）及び名古屋証券取引所市場第二部に上場 公募増資（資本金879,400千円）
2018年 1月	オーバーアロットメントに伴う第三者割当増資（資本金953,920千円）
2018年 5月	京都府初出店となる京都府京都市にA Bホテル京都四条堀川（19号店）を出店
2018年 9月	滋賀県初出店となる滋賀県近江八幡市にA Bホテル近江八幡（21号店）を出店
2018年12月	山口県初出店となる山口県宇部市にA Bホテル宇部新川（22号店）を出店
2019年 4月	福岡県初出店となる福岡県行橋市にA Bホテル行橋（24号店）を出店
2019年12月	大阪府初出店となる大阪府大阪市にA Bホテル大阪堺筋本町（26号店）、長野県初出店となる長野県塩尻市にA Bホテル塩尻（27号店）を出店
2020年 3月	東祥R E I T投資法人に既存3店舗を売却し建物賃貸借契約を締結
2020年 8月	大阪府堺市にABホテル堺東（28号店）を出店

2020年10月	滋賀県彦根市にABホテル彦根（29号店）を出店
2020年11月	岐阜県可児市にABホテル可児（30号店）、滋賀県湖南市にABホテル滋賀（31号店）を出店 総客室数4,000室を達成
2021年 4月	千葉県初出店となる千葉県木更津市にABホテル木更津（32号店）を出店
2022年 4月	愛知県安城市に安城市内 4 店舗目となるABホテル安城（33号店）を出店
2023年 8月	岐阜県関市にABホテル関（34号店）を出店
2024年 5月	現在、ABホテル34店舗を展開中

感染症拡大以前の経済活動を取り戻しつつある状況で、各都道府県が実施している旅行割引キャンペーンに参加するなど、稼働率の向上に努めた結果売上高、営業利益、経常利益ともに過去最高益を達成

売上高	9,947百万円	(前期比	1,151百万円増)
営業利益	3,612百万円	(前期比	635百万円増)
経常利益	3,562百万円	(前期比	638百万円増)



店舗数の増加による効果や宿泊需要の回復、原価低減の取り組みにより経常利益率が35.8%となった。

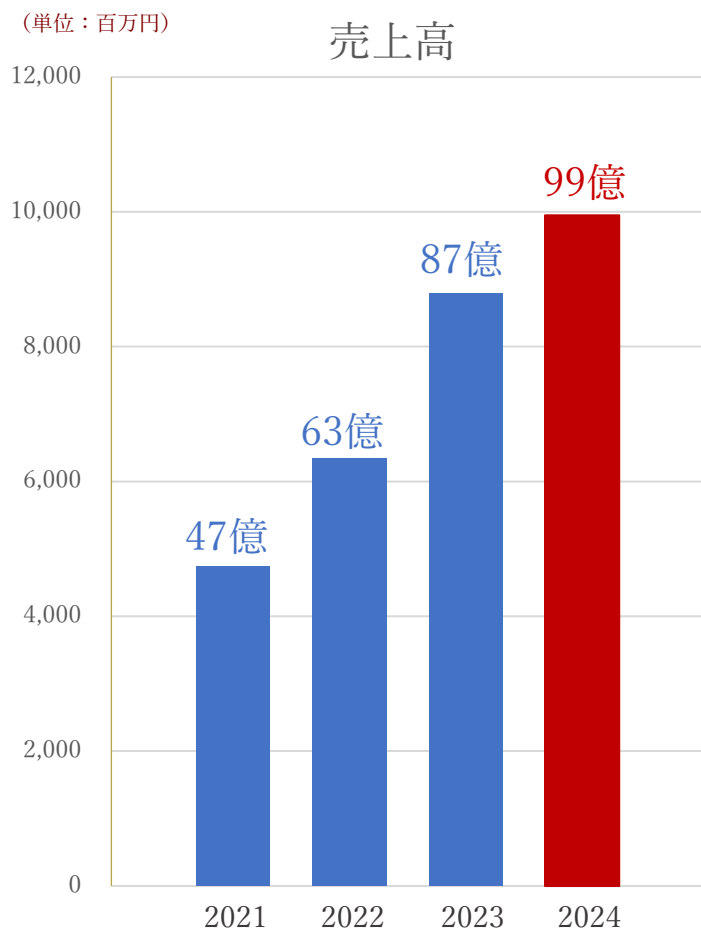
対前年数値

(単位：百万円 百万円未満切捨て)

	2023年3月期 (2022年4月～2023年3月)			2024年3月期 (2023年4月～2024年3月)			
	実績	売上比 (%)	前期比 (%)	実績	売上比 (%)	前期比 (%)	増減
売上高	8,796	100%	38.6%	9,947	100%	13.1%	1,151
売上総利益	3,488	39.7%	156.7%	4,195	42.2%	20.3%	706
販売費・一般管理費	512	5.8%	28.1%	583	5.9%	13.9%	71
営業利益	2,976	33.8%	210.4%	3,612	36.3%	21.4%	635
経常利益	2,924	33.2%	211.9%	3,562	35.8%	21.8%	638
当期純利益	1,807	20.5%	218.3%	2,312	23.2%	28.0%	505

各都道府県の旅行割引キャンペーンが実施されたことにより宿泊単価、宿泊需要の増加につながった。

売上の変動要因



2024年3月期 34店舗 4,441室
 前期 2023年3月期 既存32店舗稼働率 82.6%

当期既存32店舗稼働率 91.2%
 (前期比 8.6%増)

需要のバランスを見ながら、客室単価を調節し稼働率を90%程度にて運営を行った。

店舗数の増加、需要の回復により過去最高の売上高を記録

準既存店1店舗 (2022年4月開業)

- ・ A B ホテル安城

新店1店舗 (2023年8月開業)

- ・ A B ホテル関

中期経営計画 〈2025年3月期～2027年3月期〉

～ NEXT STAGE 2027 ～

2025年3月期 計画

売上高	10,300百万円	(前期比 352百万円増)	3.5%増)
営業利益	3,690百万円	(前期比 78百万円増)	2.1%増)
経常利益	3,620百万円	(前期比 57百万円増)	1.6%増)

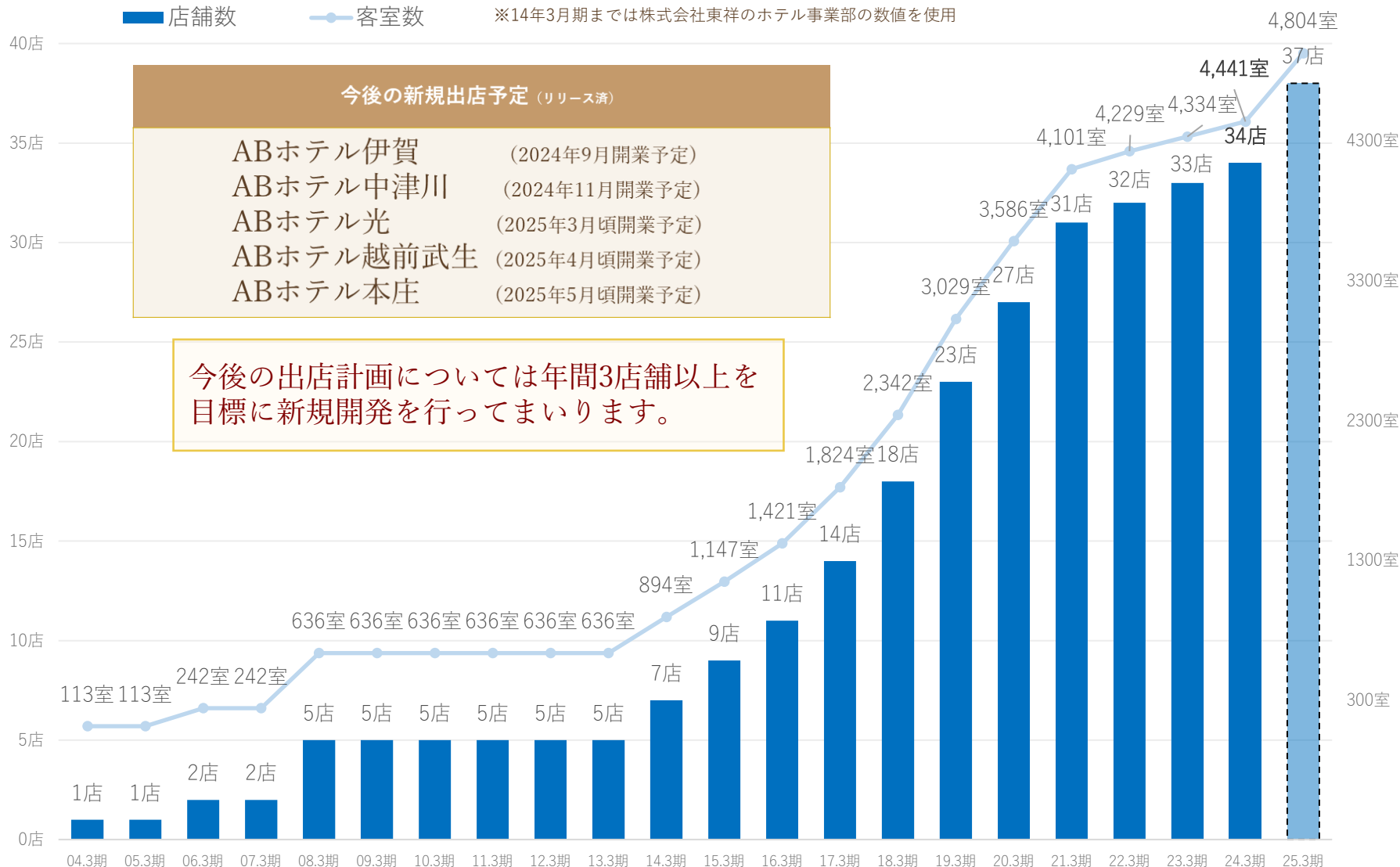
2026年3月期 計画

売上高	11,400百万円	(前期比 1,100百万円増)	10.7%増)
営業利益	4,110百万円	(前期比 420百万円増)	11.4%増)
経常利益	4,030百万円	(前期比 410百万円増)	11.3%増)

2027年3月期 計画

売上高	12,200百万円	(前期比 800百万円増)	7.0%増)
営業利益	4,420百万円	(前期比 310百万円増)	7.5%増)
経常利益	4,330百万円	(前期比 300百万円増)	7.4%増)

出店地域を絞らずに全国の駅前や主要インターチェンジ付近を中心に出店



・多様化する社会環境に対する対応



- ・館内バリアフリー化
- ・禁煙ルームの拡大
- ・消防避難訓練の実施（年2回）
- ・感染症対策
- ・帰宅避難者の受け入れを定める
災害協定の締結

- ・従業員への積極的な運動促進
- ・有給取得の推進
- ・高齢者、障がい者の積極的雇用
- ・禁煙対策
- ・育休、産休制度導入
- ・女性管理職登用



- ・E C Oプラン
- ・従業員のE V使用削減
- ・プラスチックの削減

- ・館内照明のL E D
- ・ソーラーパネルの設置
- ・客室内省エネスイッチの設置
- ・個別空調の導入
- ・ごみの分別
- ・公園緑地の提供

- ・ 多様化する社会環境やお客様ニーズに応えるサービスの提供



- ・ 持続可能な社会実現に向けて「エコプラン」の販売を促進して、地球環境にも優しい企業を目指します。

- ・ 地域貢献による地域活性化への取り組み



- ・ 広場を活用し地域住民との親睦を深め、地域に根差し愛される企業となるよう取り組んで参ります。

- ・フロントレスでスピーディーなチェックイン機の導入



- ・スピーディーで快適なQRコードを使用した自動チェックイン機の導入をABホテル三河安城新館で試験的に実施しております。今後店舗を拡大し、お客様満足度を高めてまいります。

- ・ ネット予約でお客様1人1人に合った選択式のお部屋を提供



- ・ お客様が布団や枕、アメニティなどお客様ご自身の好みに合った付属品を選んでいただくプランを準備中。お客様に選ぶ楽しさ、お客様自身でオリジナルで落ち着く空間を作り、リピーターの確保を目指していく。

経営理念

健康になるホテルをつくり、世のため人のために尽くす

Amenity Bright

Amenity Bright「快適に心地よく、明るく輝く」をコンセプトに
お客様が心休まる快適な空間、サービスのご提供を追求いたします。

- ・この資料は投資家の皆様の参考に資するため、A Bホテル株式会社（以下、「当社」という。）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。
- ・当資料に記載された内容は、現時点において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- ・本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- ・それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- ・今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

I Rに関するお問い合わせ先

〒446-0056 愛知県安城市三河安城町一丁目9番地2

A Bホテル株式会社 経理部 担当：大出（オオデ）

T E L : 0566-79-3013 F A X : 0566-79-3014

M a i l : ir@ab-hotel.jp

ホームページ : <https://www.ab-hotel.jp/>

コーポレートサイト : <https://www.ab-hotel.jp/company/>